

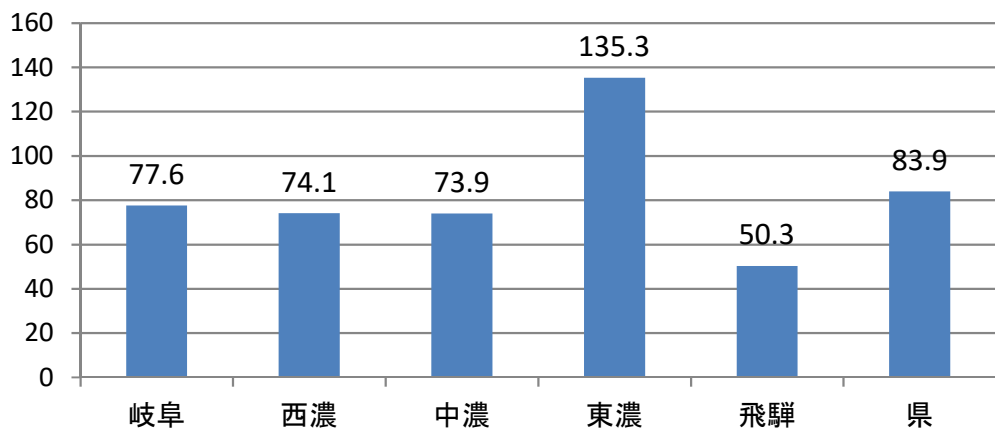
地域包括ケアの推進に係る東海北陸  
管内6県担当者会議資料  
(岐阜県) **在宅医療・介護関係**

平成30年5月14日

岐阜県医療福祉連携推進課

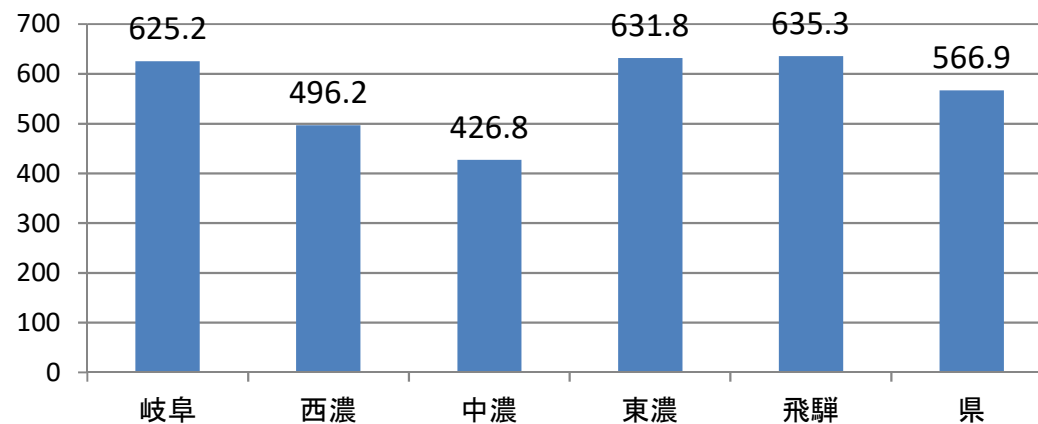
# 1-1 現状把握（在宅医療を受けた患者数等）

■ 退院支援を受けた患者数 人口10万人対 H29



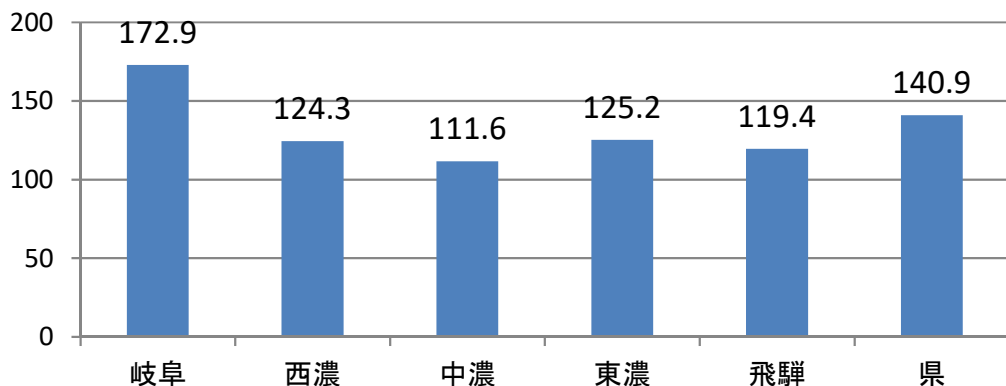
- 東濃が最多、県平均を上回る。
- 飛騨が県平均を大きく下回る。

■ 訪問診療を受けた患者数 人口10万対 H29



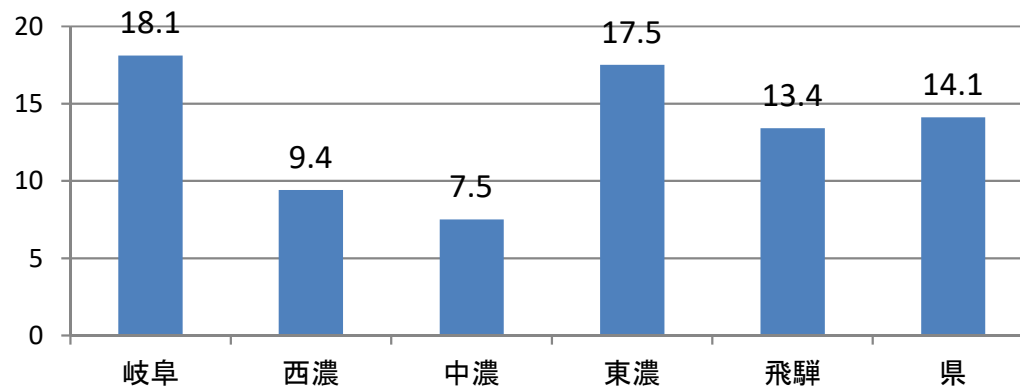
- 岐阜、東濃、飛騨が県平均を上回る。
- 羽島郡、恵那市が突出。次いで多治見市、岐阜市、土岐市、高山市が続く

■ 往診を受けた患者数 人口10万対 H29



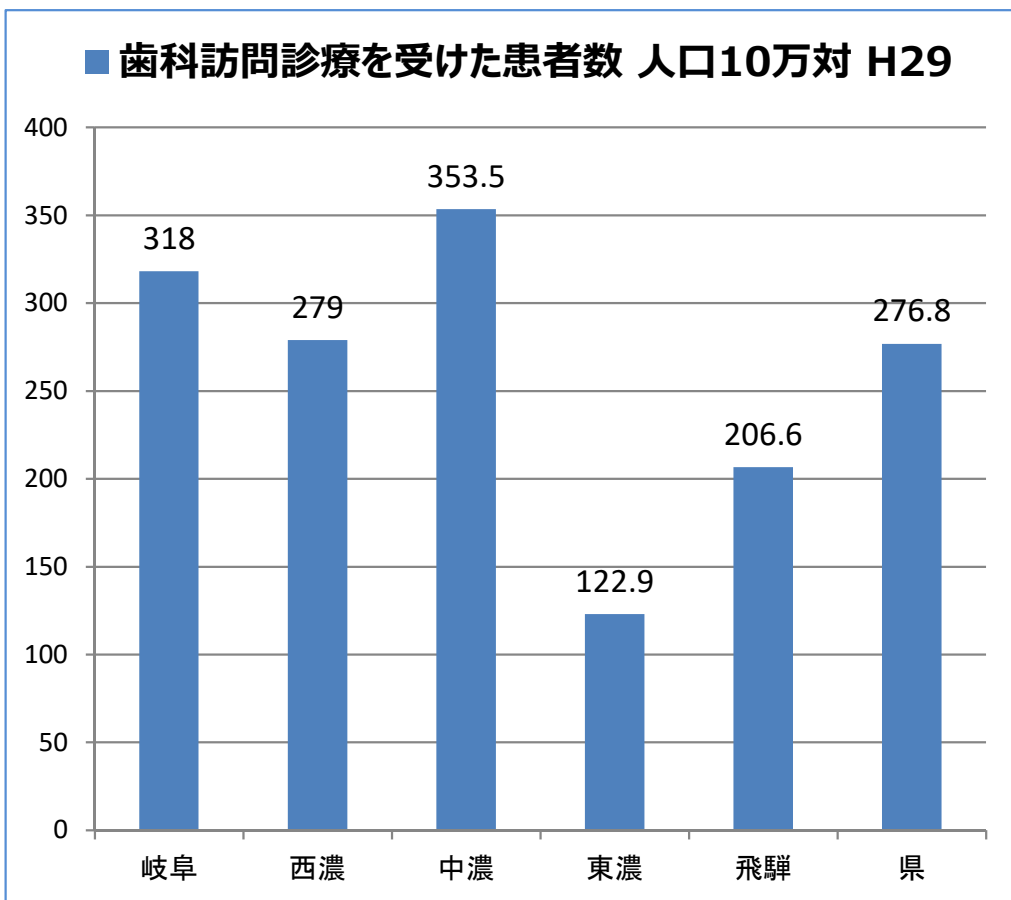
- 岐阜が県平均を上回る。
- 白川村が突出、次いで郡上市、羽島郡、瑞穂市、岐阜市が続く。

■ 訪問看護を受けた患者数（医療保険） 人口10万人対 H29



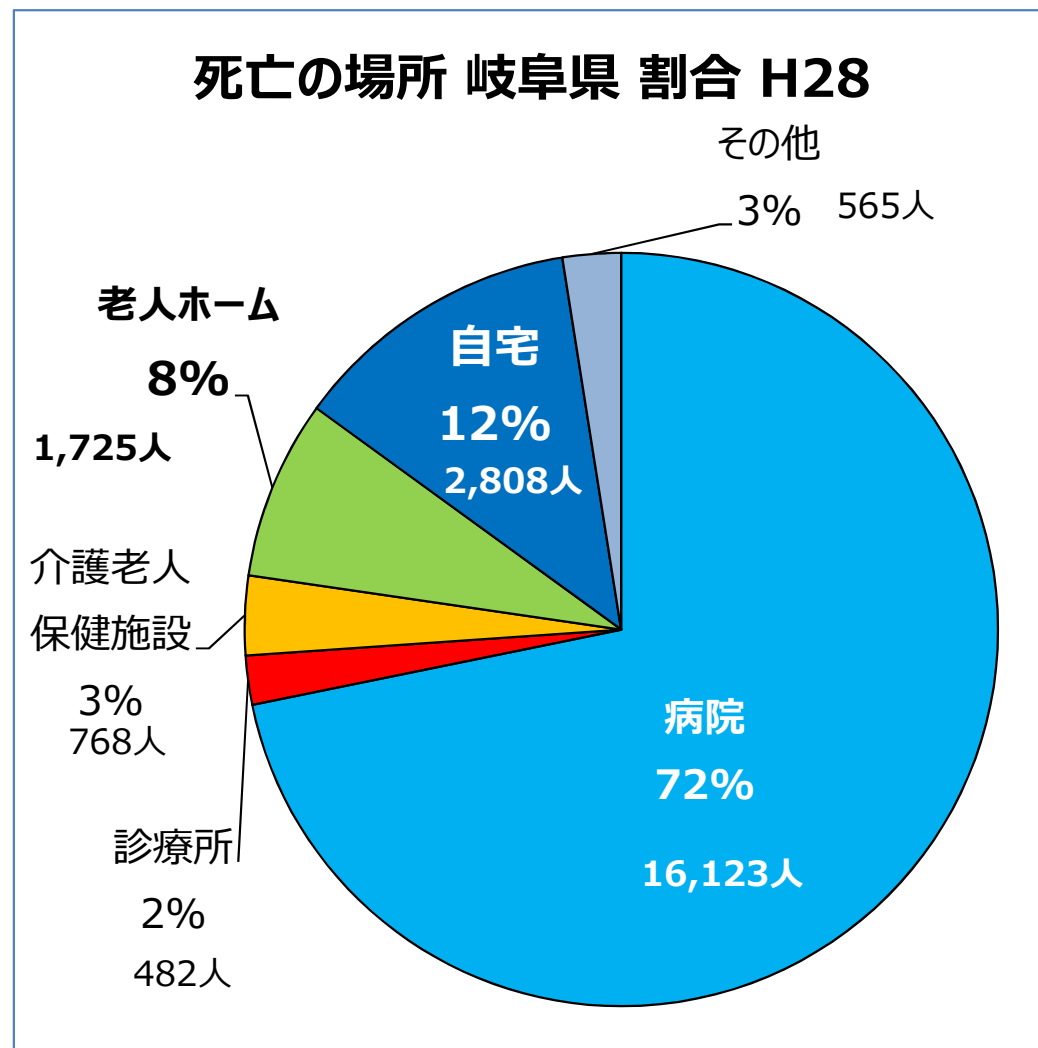
- 岐阜、東濃が県平均を上回る。
- 羽島市、多治見市、瑞穂市、安八郡、下呂市が上位

# 1 - 2 現状把握（在宅医療を受けた患者数等）



○岐阜、西濃、中濃が県平均を上回る。  
 ○美濃加茂市が突出。次いで、本巣市、羽島郡、岐阜市が続く。

出所) 医療保険診療報酬(H29.1)



平成28年 在宅死亡者数 / 総死亡者数  
 4,533人 / 22,471人

出所) 人口動態調査(H28)

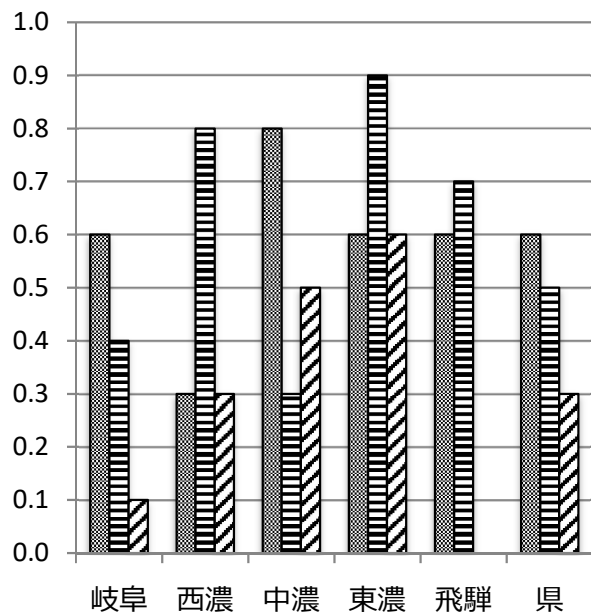
# 1 - 3 現状把握 (医療資源の状況)

病院 102施設  
(在支病12／在後病11  
／退支援配置48)

診療所 1579施設  
(往診497／訪問診療457)

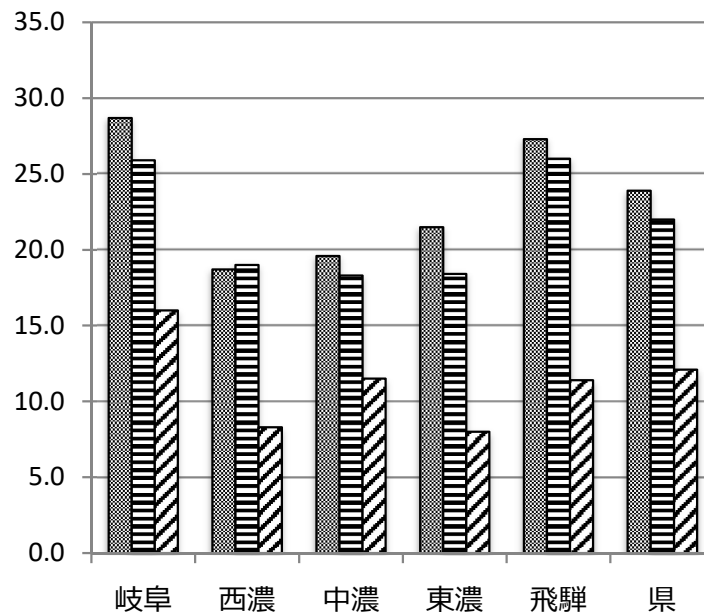
歯科診療所 947施設  
(訪問(居宅)219／訪問指導159  
／在支歯192)

■在宅療養支援病院 人口10万対 H28  
■在宅療養後方支援病院 人口10万対 H28  
■在宅看取りを実施している病院 人口10万対 H26



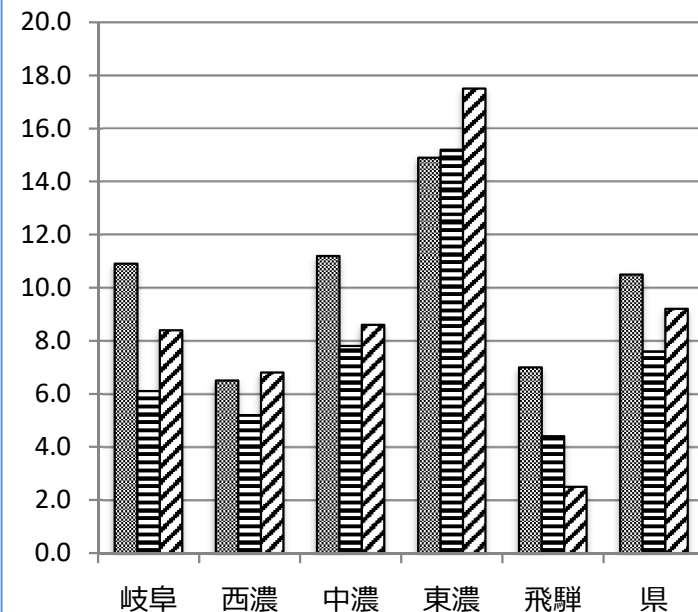
- 在支病、西濃を除く4圏域で設置 (H29.4現在)
- 在後病、全ての圏域で配置

■往診を実施している診療所数 人口10万対 H26  
■訪問診療を実施している診療所 人口10万対 H26  
■在宅療養支援診療所 人口10万対 H28



- 医療機関・患者が多い岐阜、高齢化率の高い飛騨において、訪問診療を行う診療所が多い。
- 西濃・東濃の在支診は中濃に比し少ないが、訪問診療を行う医療機関数は同等数

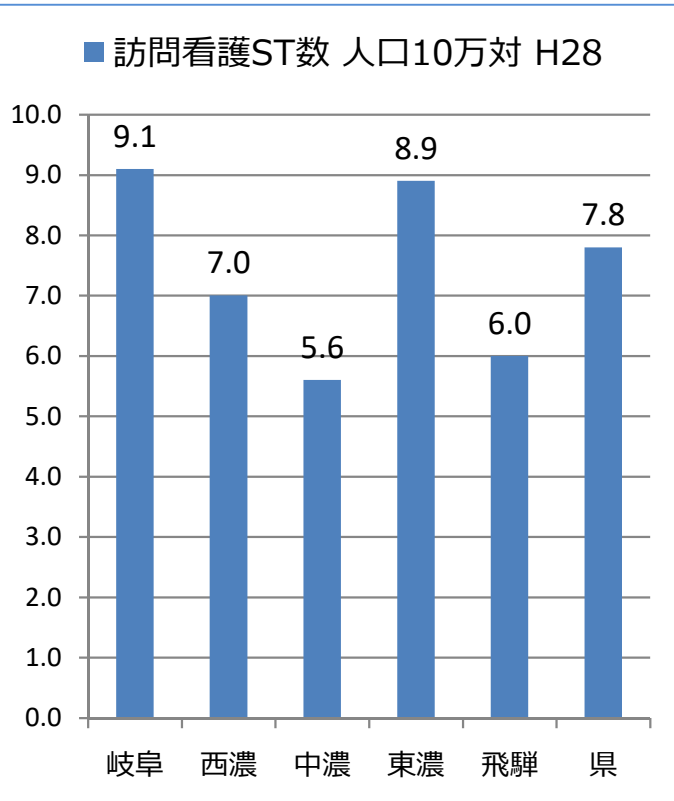
■訪問診療(居宅)を実施している歯科診療所 人口10万対 H26  
■訪問歯科衛生指導を実施している歯科診療所 人口10万対 H26  
■在宅療養支援歯科診療所 人口10万対 H28



- 東濃は充実、飛騨は少ない。
- 中濃は在支歯数が少ないが、東濃に次いで歯科訪問診療が多い。

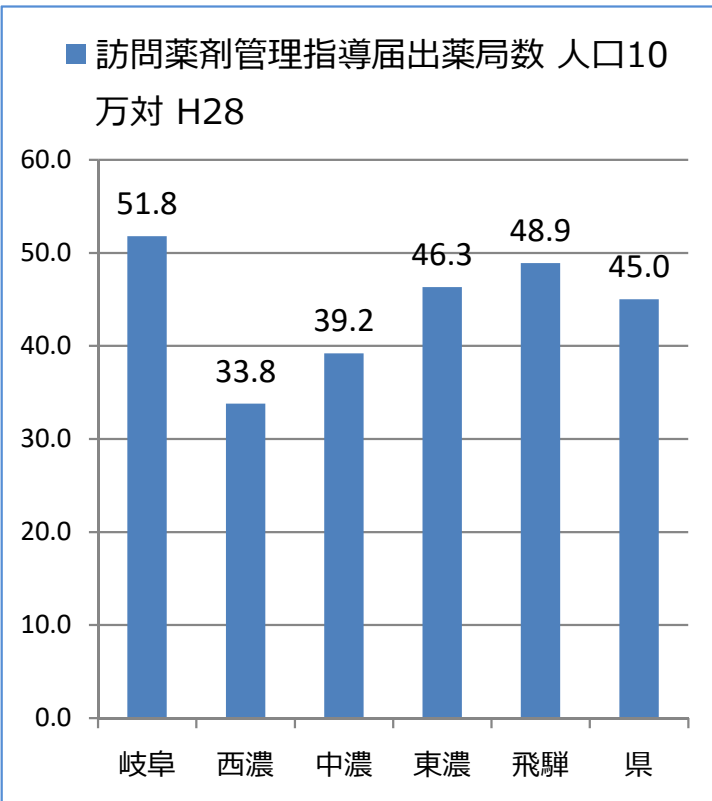
# 1 - 4 現状把握 (医療資源の状況)

訪問看護ステーション  
159施設



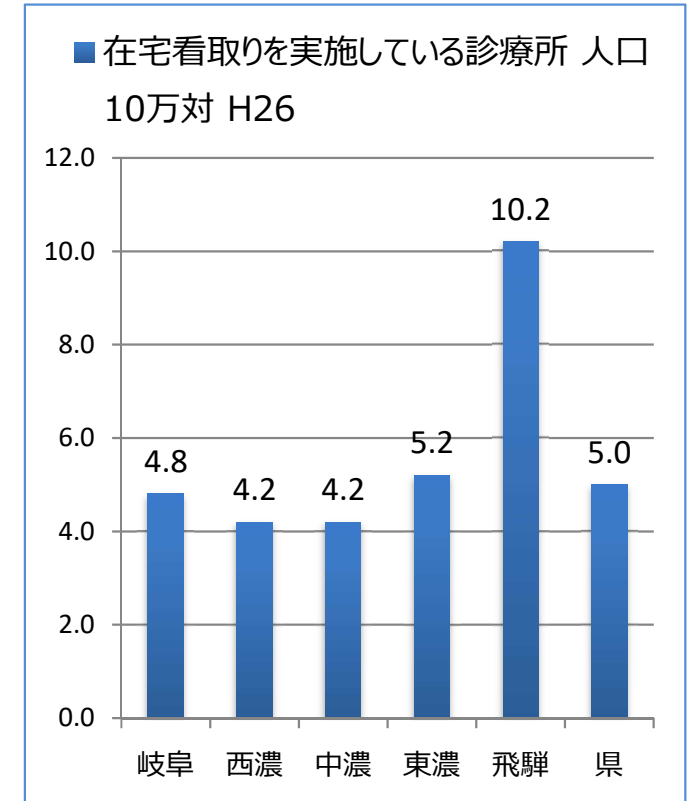
- ステーションのない市町村は西濃・中濃の1市7町2村
- 岐阜（岐阜市、羽島郡）、東濃（瑞浪、恵那）が多い

訪問薬剤管理指導の届出を行っている薬局 936施設



- 岐阜、飛騨、東濃の順で多く、県平均を上回る

在宅看取りを実施している診療所 105施設



- 全体として増加傾向
- 飛騨が県平均を大きく上回る。高山市、恵那市、郡上市、下呂市が多い。

# 1 - 5 現状把握（必要となる医療の提供状況の分析）

## 退院支援

- 人口10万人当たりの退院支援担当者を配置している病院・診療所の数は、全国値を下回る。
- 医療機関ごとに退院支援が行われているが、広域的な退院支援ルールの下、退院支援が行われている二次医療圏はない。
- ▶入院時では介護支援専門員から病院への情報提供、退院時では病院、訪問看護ステーション等の面談により、ケアプランを作成する等の取組みが求められる。
- ▶退院支援担当者の人材育成。病院等の医療従事者や介護支援専門員等に対する退院支援の知識と技術の普及を図り、退院支援を前提とした医療連携及び医療・介護連携の強化が重要

## 療養支援

- 在宅療養支援診療所は、岐阜、西濃、中濃で増加。 ○訪問看護ステーションへ指示書を交付する診療所の割合は、飛騨、岐阜の順で多い。
- 訪問診療を実施している診療所数は、西濃、中濃、東濃が少ない。 また、受けた患者数も西濃、中濃が少ない。
- ▶緊急時や主治医不在時に適切な対応が可能となるよう、医療機関や訪問看護ステーション等の連携体制の構築を図ることが必要。
- ▶医療・介護の相談対応や連絡調整が可能な体制整備を推進し、地域包括支援センターや介護事業者との連携を強化することが重要。
- ▶訪問看護は、在宅医療を支え、介護事業者との連携調整など、在宅医療と介護をつなぐ機能を果たす。  
訪問看護の充実、普及啓発に向けた取組みを通じて、地域の医療・介護ネットワークの強化を図ることが必要

○歯科訪問診療、訪問歯科衛生指導を実施している歯科医療機関数は東濃が最多であるが、一方で、歯科訪問診療を受けた患者数は、最も低い。

- ▶歯科訪問診療等を実施している歯科医療機関の増加とともに、介護支援専門員に対し、更なる歯科訪問診療の必要性についての周知を図るなど、在宅歯科医療 と介護の連携を推進することが必要
- ▶在宅療養者の口腔機能の低下や誤嚥性肺炎の予防等のために、口腔ケアの提供できる体制を整備することが必要

# 1 - 6 現状把握（必要となる医療の提供状況の分析）

## 急変時

- 往診を実施している医療機関の割合は岐阜圏域を除き減少傾向。 ○実施件数は岐阜及び中濃圏域を除いて減少。
- 在宅療養後方支援病院は、全ての圏域で配置

- ▶在宅療養後方支援病院等が訪問診療や往診を実施している医療機関と連携して、急変した患者を適時に受け入れる体制を構築することが必要
- ▶重症等に対応できない場合においては、他の適切な医療機関と連携する体制が必要

## 看取り

- 県民の約6割が自宅での療養を望んでいる。
- 自宅や老人ホームでの死亡率（在宅死亡率）は、平成24年の18%から平成27年には20%へ増加（3年間で2ポイント増）
- 在宅看取りを実施する診療所は、全ての医療圏で増加。飛騨が最も高く、東濃、岐阜の順。
- 高齢化率が30%を超える飛騨、東濃や高齢者人口の多い岐阜で、需要に応じて在宅看取りを実施する診療所が多い傾向にあると考えられる。

- ▶患者や家族が望む場所で最期を迎えることができる在宅医療・介護の提供体制を構築
- ▶住み慣れた地域での在宅医療を選択できるよう、受けられる医療及び介護サービスや看取りに関する情報の提供や在宅医療に関する知識の普及啓発が必要
- ▶介護保険施設等で最期を迎える人が増えていくと見込まれる。介護保険施設等が終末期ケアについて必要な知識や技術を習得し、介護保険施設等と在宅医療を提供する医療機関が連携しながら看取りへの対応をしていくことも必要。

## 2-1 対応策（目指すべき方向性）

### 目指すべき方向性

- 在宅療養者のニーズに応じて、医療、歯科医療、看護、薬剤、介護等を包括的に提供できるよう各サービスの連携体制の構築
- 在宅療養者の急変時において、近隣の病院や診療所、訪問看護ステーションとの連携による24時間対応が可能な体制を構築

### 課題

#### 薬局

- 訪問薬剤指導を実施する人材の育成
- 薬局における在宅医療を担う医療従事者の育成

#### 訪問看護事業所

- 訪問看護事業所（ステーション）の増加による訪問看護サービスの充実

#### 病院・診療所

- 退院支援を担う人材の増加
- 病院における在宅医療の知識普及
- 広域的な退院支援ルールの設定
- 患者情報の共有による病院とかかりつけ医との連携体制の構築
- 在宅医療を担う医療従事者の育成
- 山間へき地において在宅医療を実施する医師の不足の解消や医師の負担の軽減
- 看取りに対応できる医療従事者の育成
- 在宅看取りを実施する医療機関の増加

#### 歯科診療所

- 在宅歯科医療を提供する歯科医療従事者の育成
- 訪問歯科衛生指導を実施する人材の育成



# 2-2 対応策（今後の在宅医療対策において取り組むべき施策）

## 医療連携

切れ目のない在宅医療を提供し、複数の患者の急性増悪に対応できるよう、在宅医療を提供する医療機関間の連携等に取り組む医療機関を支援

## 人材育成

在宅医療（連携）の必要性を学ぶ研修会を実施する等、在宅医療（連携）を担う地域人材を育成

## その他

在宅医療を適切に選択できる知識の普及啓発

### 1 医療資源の効果的な活用、切れ目のない在宅医療提供体制づくりの推進

- ▶在宅医療を提供する医療機関の連携を推進。訪問看護体制の充実強化等による休日・夜間対応可能な提供体制の整備や、後方病床の確保など、切れ目のない在宅医療提供体制を整備
- ▶どの地域でも病院から在宅医療への円滑に移行できる環境を整備し、退院支援の普及・定着を図るため、二次医療圏を単位とした広域エリアにおける退院支援ルールの検討・策定に向けた取り組みを支援

### 2 在宅医療を担う人材の育成、在宅医療を提供する医療機関等の増加

- ▶在宅医療を提供する多職種に対して、職種に応じた在宅医療に必要な知識の習得及び技術の向上を図る研修等を実施する等、在宅医療に関わる個々の職種の能力を高め、質の高い在宅医療を提供できる人材を育成
- ▶在宅医療を提供する医療機関の増加に向け、診療の補助を行う訪問看護などの連携による、在宅医療に取り組みやすい環境の整備

### 3 在宅医療・介護連携推進事業の取り組みを支援

- ▶在宅医療を受けている患者動向、地域の医療資源等、在宅医療・介護連携推進事業の実施に必要なデータを収集し、提供するなど、市町村が実施する在宅医療・介護連携推進事業の取り組みを支援
- ▶在宅医療・介護連携推進コーディネーターの研修を実施するなど、在宅医療と介護の連携を担う人材を育成

### 4 在宅医療の知識や理解を深める県民への普及啓発

- ▶ターミナルケア、看取り、多職種連携など、在宅医療に必要な知識等を幅広く啓発
- ▶在宅医療の理解を深め、本人や家族の療養に際し適切な選択ができるよう普及啓発を推進

# 3 実施体制（平成30年度 在宅医療の推進に向けた岐阜県の取組み）

地域包括ケアシステムに必要な事項、医学的・専門的知識を必要とする事項及び広域的対応が必要な事業などの視点から、事業を組み立て

## 医学的・専門的知見を活かし、広域的に在宅医療の充実に向けた取組みの実施【県医師会 補助事業】

### 在宅医療人材育成事業費補助金

質の高い在宅医療の提供、医療面から患者家族をサポートできる人材の育成

#### 在宅医育成研修事業

- 在宅医療に関係する専門疾患の知識を学ぶ研修（認知症、皮膚病、眼病、耳鼻に関する疾患等）
- 在宅医療特有の問題への対応を学ぶ研修（栄養、排せつ、歯科、緩和ケア、看取りなど）

複数医師による在宅医療連携体制の強化・在宅医療に取組む医師の確保

#### 訪問診療同行研修事業

- 実践的な医師間相互の連携を推進
- 在宅医療の経験が少ない又はない医師等に対する訪問診療同行研修を実施し、複数医療機関による医療連携体制の推進及び在宅医療を実施する医師の確保に資する
- 在宅医と他科専門科医による連携体制を推進

在宅医療を学ぶ機会の拡大

#### 在宅医療の現場を学ぶ体験学習

- 在宅医療の現場を学ぶ体験学習
- 対象：医学部生、歯学部生、薬学部生

### 在宅医療連携強化事業費補助金

#### 在宅医療連携支援事業

在宅医療、医療介護連携を担う地域医師会・医療機関を後方支援する県医師会の取組みを支援

#### ⇒「在宅医療サポート窓口」による市町村・地域医師会への支援

- 在宅医療・介護連携コーディネーターからの相談への対応
- 在宅医療に関する研修及び研修への支援（講師選定、派遣依頼等）
- 在宅医療に関する調査・検討、情報発信 等

#### ⇒在宅医療・介護連携コーディネーターフォローアップ研修【専門研修】

- 対象：地域医師会、医療・介護連携を担うコーディネーター（相談員）、病院、診療所、介護事業所等、医療や介護との連携調整を求められる者

専門講義	疾病への対応（がん末期、非がん末期、誤嚥性肺炎、心疾患等）
実践報告	活動報告、活動から見てきた地域課題への対応案等の報告
事例検討	事例検討（グループワーク）

#### 在宅医療連携強化研修

退院支援、日常の療養支援、急変時の対応、看取りにおける場面を学ぶ  
○対象：地域医師会、医療・介護従事者、地域包括支援センター等

場面	場面における内容理解
退院支援	・急性期病院における退院支援 ・在宅療養に向けた実際の準備 等
日常の療養支援	・訪問診療における医学管理 ・訪問看護による療養支援 ・訪問歯科診療、訪問薬剤指導管理 等
急変時の対応	・「容体急変」の具体例 ・高齢者の救急医療の現状 等
看取り	・終末期（がん、非がん）医療、緩和ケアの実態 ・患者・家族の支援 等

#### オンライン診療研究会（H30.5～）

- 医師向け研修会（講習会）の開催
- 他県調査 ○ニーズ調査 ○課題抽出

情報共有の連携・構築に向けた取組みへの支援【医療関係団体補助事業等】

#### 退院支援ルール策定事業費

圏域単位で医療・介護連携に必要な退院支援ルールの策定を支援し、退院調整の連絡率向上及び切れ目のない在宅医療の提供体制を構築  
【対象団体：岐阜市医師会】

#### 在宅医療情報共有連携支援事業費補助金

ICTによる効果的な在宅医療・介護の情報連携に取組む地域医師会等を支援  
【補助対象団体：5地域医師会】  
【補助率：H30：1/2、H31：1/3】

#### 在宅医療連携システム実証実験事業費補助金

24時間見守り可能な在宅療養環境の整備に向けた、バイタルデータを活用した遠隔モニタリングシステムの構築支援  
【補助対象団体：羽島郡医師会】

訪問看護の充実・強化【県訪問看護ST協議会補助事業】

#### 訪問看護体制充実強化支援事業補助金

サテライト訪問看護STへの立ち上げ支援、サポートセンターによる相談支援等